

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサークル津賀（放課後等デイサービス）		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 17日		2026年 1月 16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 5
○従業者評価実施期間	2025年 12月 22日		2026年 1月 23日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 23日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	療育スペースの整理整頓に努め、子どもにとって安全な環境を提供している。	おもちゃ等を片付けるスペースを定めており、職員も子どもも片付けやすくしている。また、角になっている個所にはクッションマットを張り、安全に配慮している。	ヒヤリハット報告などを活用し、環境整備についてより安心安全に配慮した配置や、危険個所の発見・改善に努めている。
2	重症心身障害児の特性に配慮した、ゆったりとした感覚活動やリラクゼーションの提供。	個々の健康状態や姿勢管理に配慮しながら、スヌーズレン機材や触覚素材を用いた感覚刺激を行い、情緒の安定を図っている。	医療的ケアが必要な児童への対応力向上のため、看護師と指導員の連携を深め、医療的観点を含めた研修を定期的実施する。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流や外出機会の確保。	医療的ケアや移動の困難さから、活動範囲が室内中心になりがちである。	安全を確保した上での近隣散歩や、ボランティア受け入れ、Webを活用した交流など、社会との接点を増やす工夫を行う。
2			
3			